



思いをシェアしていたら実現！ 移住に特に苦労はありませんでした

自分の思いを周囲の人に話し、相談し続けていたら家が見つかり、補助金が採択され、希望が叶っていききました。起業型地域おこし協力隊員として、様々な人とのつながりや関係性が築けていたのも大きかったですが、困った時には、役場や商工会、地域の方々に相談しています。また、世話焼きの方が多く、お隣さんをはじめ様々な方が時々様子をみに来て、色々と相談に乗ってくれます。町がコンパクトなので、地域の方の顔もすぐに見えるのも魅力ですね。大事です、人ですが、どんどん入ってくるような事もなく、適度な距離感も保ってくださっている、とても居心地が良いですね。今後、古民家の下を農園にしようとしているのですが、地域の皆さんが「裏山にツリーハウスを建てたい」「ブルーベリー畑を作りたい」など、要望してくれているので、一緒に楽しんで進めていきたいと考えています。

町自体がコンパクトで何をする のにも便利！起業のヒントも たくさん眠っています

町自体が、キュッとコンパクト。保育園と幼稚園が一緒になっている「ひろぱーく」や小中高などの教育機関、医療機関・役場などが一つの場所にまとまっているので、子育て世代の方は将来的なイメージしやすいと思います。私は、地域の子どものための体操教室にも

新たなヒロノビトに向けてひとこと！



移住先が自分に合うかどうか、まずは試してみるのがおすすめです。私には広野町の「穏やかさ」が合っていました。めったに雪の降らない温暖な気候、穏やかな町と人の雰囲気。丁度いいのはやっぱりココだと感じました。自分のやりたいことを、のんびりマイペースにやっています。毎日が楽しいですし、楽しければ何とかなる！広野町で穏やかに楽しく暮らしてみませんか？

関わっているのですが、皆のびのび元気づけるほどで、いつも私たちがパワーをもらっています。また最近、大学生が「町づくりに参加したいのですが、どうしたらいいのですか？」とか、若い方が「ここで起業したいんですけど、ちょっとお話を聞かせてください」などの相談を受けることもあり、ここに来て交流の幅が広がってきた感じがしています。広野町は、まだまだ起業のヒントがたくさん眠っている地域であり、町がコンパクトなので動きやすい。私を含め相談できる人は一杯いますし、役場の方も親身になって色々と動いてくれるので、何をするにもやりやすい町だと思います。もちろん年を取ってから来るのも全然ありだと思います。

hiranobita
ヒロノビト

02

クラシノガッコウ 月とみかん
大場 美奈さん

広野町役場の嘱託職員、山形県南陽市の地域おこし協力隊を経て、2019年4月に広野町初の起業型地域おこし協力隊員としてUターン。交流スペース「ぶらっとあっと」を立ち上げ、2022年4月に協力隊を卒業。現在、ゲストハウス「クラシノガッコウ月とみかん」の開業に向け準備を進めている。



古民家をリノベーションし、ゲストハウスの

開業を目指す！

「休息から生まれる
チャレンジ」を応援
できる場所を作り
たい！

広 野町に関わるようになって、かれこれ10年。

現在は、明治から建っている古民家をリノベーションしたゲストハウス「クラシノガッコウ月とみかん」の開業に向け準備を進めています。コンセプトは、「休息から生まれるチャレンジ」。休まないと思っているので、縁側に座ってお茶を飲んだり、お庭をお散歩したり、冬には焚き火を眺めながらぼーっとしたり。ゆっくりと流れる時間、豊かな自然を楽しむ、自分のやりたいこと、チャレンジしたいことを見つけていく。そんな体験ができる施設を目指しています。